



第225回ギャラリー展は、「一楽、二萩、三唐津」展を開催します。

萩焼は山口県萩市の有名な陶器の産地で江戸の初期から毛利氏の命で城下町で焼かれた藩の御用窯から発展した焼き物です。

柔らかい土味の陶器を作る一大産地で、陶土と釉薬に生じるヒビ（貫入）と使いこむと変化する（萩の七化け）が人々に好まれる所以ではないでしょうか。焼き物に興味のない方でも萩という響きとともに焼き物が浮かんでくることと思います。

柔らかい土味の楽しめる茶碗を15点展示します。

お楽しみください。

第225回 ギャラリー展

一楽、二萩、三唐津

萩 茶碗 展

平成28年4月25日～5月28日まで